

いちしでや
一般県道一志出家線

なかがわら
【中川原橋】



中川原橋の上空から一志町側を望む



津建設事務所

一般県道一志出家線 路線概要

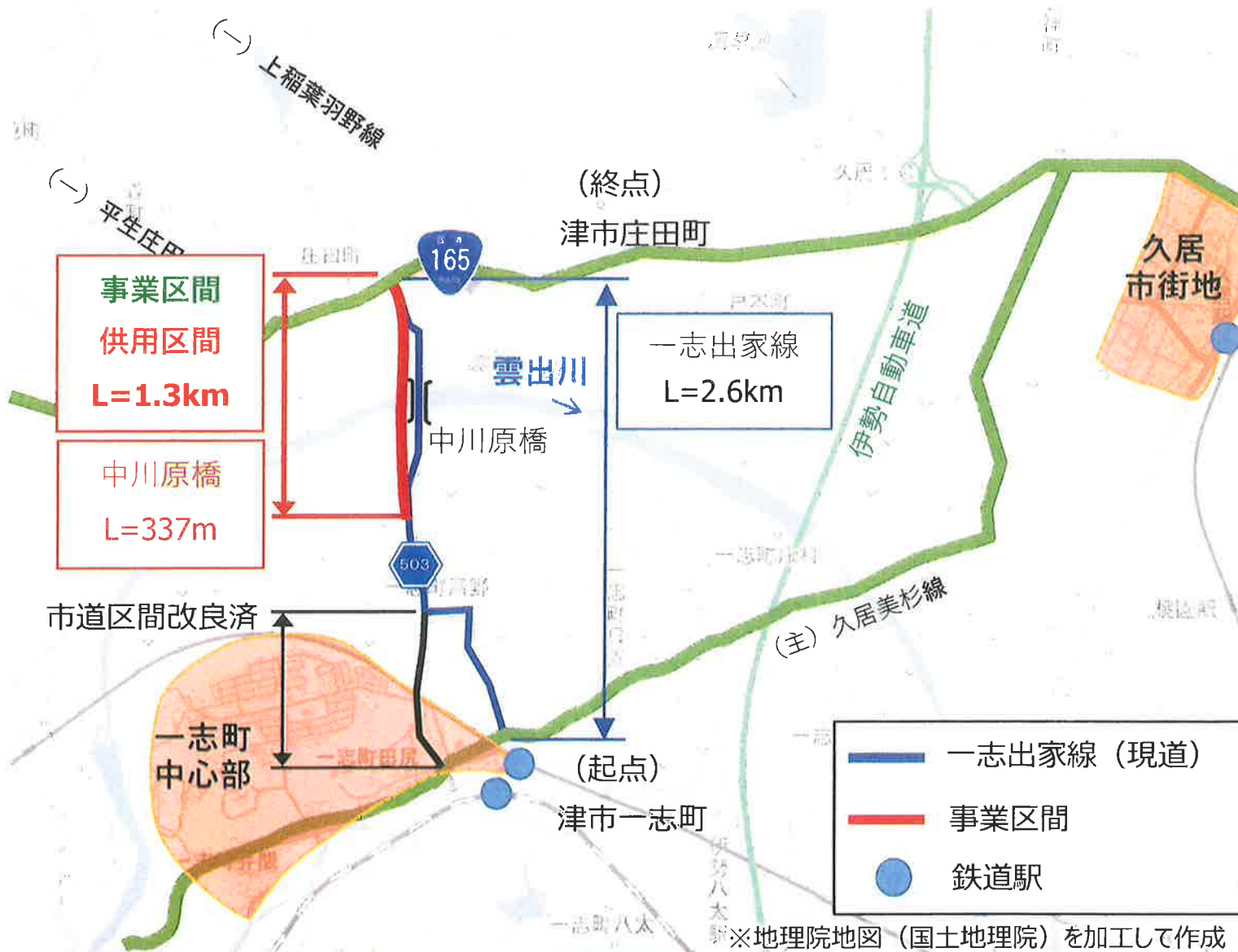
一般県道一志出家線は、津市一志町田尻から津市庄田町字八王寺田に至る延長2.6kmの路線です。当該路線は、主要地方道久居美杉線と国道165号とを結ぶ路線であり、旧一志町中心部から旧久居市街地へのアクセスのために重要な道路です。

事業概要

当該事業区間は、道路幅員狭小ですが、小学校の児童や中学校の生徒が通学しており、道路路肩を歩行していたため、自転車や歩行者は常時危険な状況でした。

また、一級河川雲出川に架かる中川原橋は幅員が狭小なため、大型車との対向に支障をきたしており、さらに、昭和32年の架橋後60年以上経過し、老朽化も著しい状況となっていました。

このため、平成18年度より中川原橋を含む事業区間1.3kmについて、安全で円滑な交通機能の整備を図る目的で道路改良事業を進めてきました。



①大型車の対向困難



②不十分な歩行空間



③橋梁の老朽化

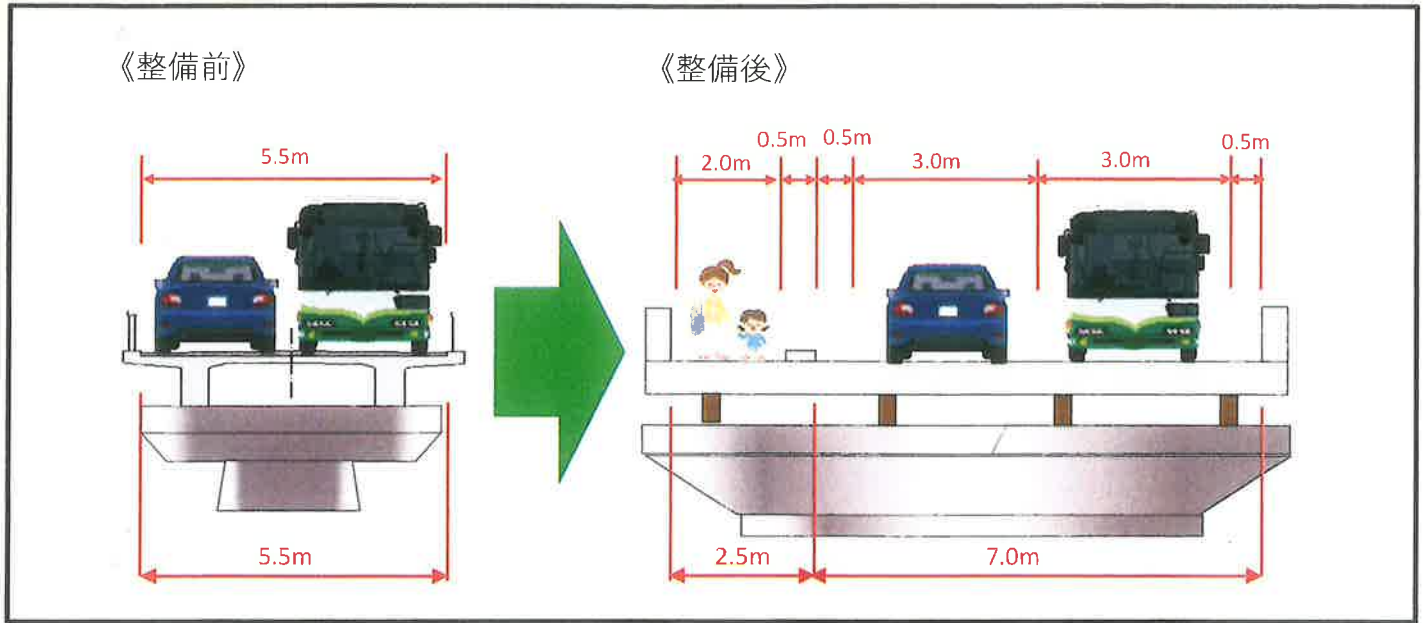


主桁の鉄筋露出

事業効果

○道路利用者の安全・快適性の向上

車道幅員を拡幅し、新たに歩道を設けたことにより、道路利用者が安全・安心で快適に通行できるようになります。



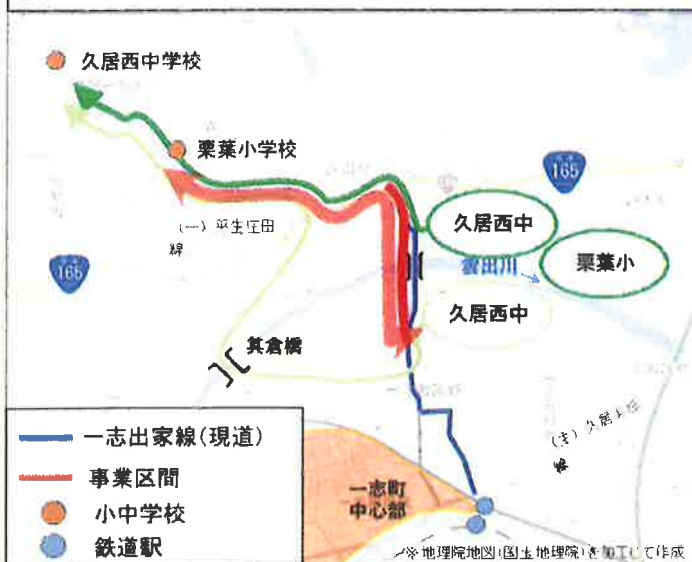
橋梁部



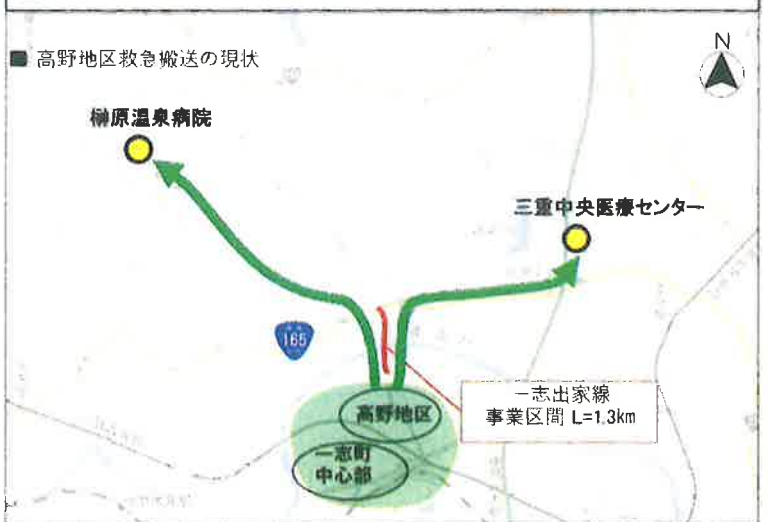
歩道部



■ 歩道と車道が分離され、通学時の安全が向上。



■ 整備前は高野地区から病院への到着時間が約30~40分。 ■ 通行がスムーズになり、救急医療施設へのアクセスが向上。



○安全確保

橋梁架け替えにより、耐震性能の確保と豪雨時の橋梁流出防止が図られ、災害時における緊急輸送機能が確保できるようになります。



事業内容

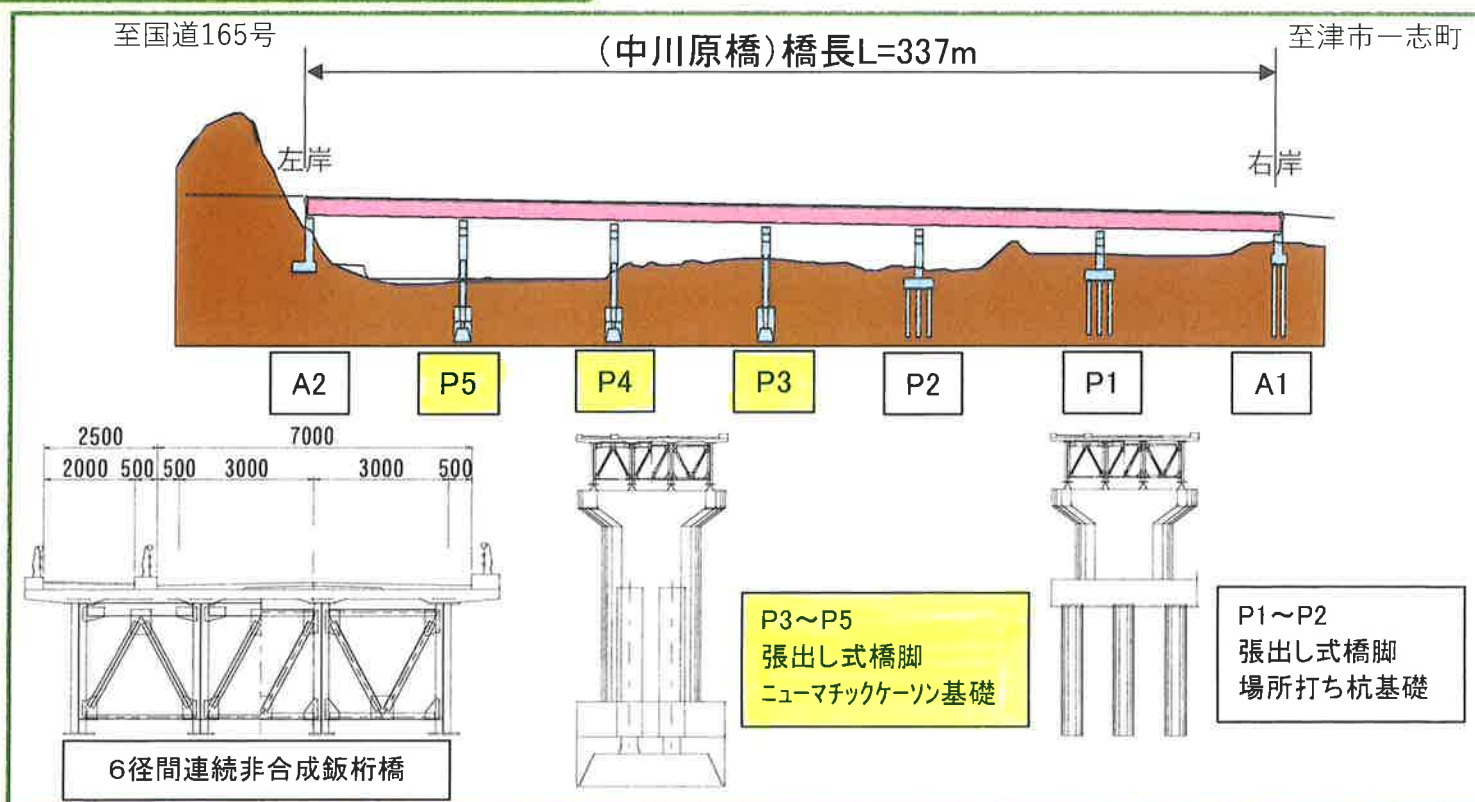
■事業内容

- 事業計画期間 平成18年度～
- 全体事業費 C=38億円
(うち橋梁建設C=26億円)
- 計画延長 L=1.3km
- 幅員 W=6.00(9.75)m
- 残事業 旧中川原橋撤去

■中川原橋概要(津市庄田町地内)

- 橋長 L=337m
(上部構造)
- 橋種 6径間連続非合成鈹桁橋
(下部構造)
- 橋台 逆T式 □橋脚 張出し式
- 基礎 A2橋台 直接基礎
A1橋台、P1・P2橋脚 場所打ち杭
P3～5橋脚 ニューマチックケーソン基礎

中川原橋 概要図



三重県 津建設事務所

〒514-8567 三重県津市桜橋3丁目446-34

TEL 059-223-5208 E-MAIL tkenset@pref.mie.lg.jp

HP <https://www.pref.mie.lg.jp/TKENSET/HP/index.htm>